

## 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果報告

今年4月、6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について、結果が手元に届きましたので、本校の傾向と課題、今後に向けた取組等をお伝えいたします。

### 令和5年度全国学力・学習状況調査 早わかり Q&A

Q：どのようなことを目的とした調査なのですか？

A：児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、国が平成19年度から実施している調査です。



Q：調査の内容は何ですか？

A：教科調査と児童質問紙による調査です。

今年度の教科調査は、国語と算数でした。(昨年度は理科もありましたが、理科は3年に1度行われるため、今年度は調査がありませんでした。)

Q：教科調査では、どのような内容が出題されるのですか？

A：小学校5年生までに学習した内容が出題されます。

「基礎的な知識・技能等」や「知識・技能を実生活の場に活用する力」や「課題解決のための構想を立てて実践し評価・改善する力等」に関わる内容が出題されます。

Q：よかったところはありますか？

A：各教科の正答率について、国語も算数もほとんどの問題が全国及び県の正答率を上回りました。

また、三郷小の子は問題に対して全く答えを書かない子の割合（無回答率）が低く、どの問題に対しても意欲的に真剣に取り組んだことが分かりました。

Q：質問紙調査では、どのようなことを質問しているのですか？

A：子供たちの学習への取り組みや家庭を含めた生活・学習習慣などです。

Q：質問紙調査の結果から、どのようなことが分かりましたか？

A：「基本的な生活習慣」や「挑戦心・達成感・自己有用感」、「学習習慣」、「ICTを活用した学習状況」など、全国と比較して良好だということが分かりました。

Q：三郷小では、この結果をどのように生かしていくのですか？

A：今後も、子供たちの自己有用感を伸ばし、ご家庭と連携を深めながら、「基礎的な知識・技能」と「知識・技能を活用する力」を身に付けさせていきたいと考えています。

## I 教科調査（国語・算数）の出題について

国語	<p>国語では、学習指導要領に示されている〔知識及び技能〕、〔思考力、判断力、表現力等〕の内容に基づき、小学校第5学年までの内容で、下の（１）～（３）の大問のもと14問の出題がありました。</p> <p>（１） 学校の米作りについて解説する文章を書く  （２） 複数の本や資料を読み、自分の考えをまとめる（運動と食事）  （３） 学校ボランティアにインタビューをする</p>
算数	<p>算数では学習指導要領における、「数と計算」、「図形」、「測定」、「変化と関係」、「データの活用」の各領域に示された指導内容について、小学校第5学年までの内容で、下の（１）～（４）の大問のもと16問の出題がありました。</p> <p>（１） 伴って変わる二つの数量の関係について考察すること（椅子）  （２） 図形の構成の仕方を観察して図形について判断すること（テープ）  （３） 日常の事象を数理的に捉え数学的に表現・処理すること（分配法則）  （４） 目的に応じてデータの特徴や傾向を読み取ったり捉えたりすること（運動調べ）</p>

## II 本校の傾向について

本校の傾向として、各教科のほとんどの問題で全国及び県の平均正答率を上回りました。

問題形式の正答率では、選択式、短答式、記述式ともに正しく回答できていました。しかし、選択式の問題では、その子にとって正答が比較的容易だと考えられる問題でも誤答を選んでしまった児童が複数見られました。また、資料を読んで自分の考えを記述する問題では、無回答も見られました。日頃の授業の中で自分の考えを表現できるように指導をしていきます。

全国平均の平均正答率と比較して、特徴の見られた設問の一部を次に示します。

なお、本調査によってわかるものは学力のある特定の一部分であり、本結果が児童の学力の実態の全てを示すものではありません。



### 1 国語に関して

記号の説明：○全国平均よりも良かったもの ▼全国平均を下回ったもの

学習指導要領の内容	問題形式	全国比較	出題の趣旨（問題番号）
話すこと・聞くこと	選択式	○	目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。（3二）
書くこと	記述式	○	図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（1二）
読むこと	選択式	○	目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見付けることができる。（2二）
読むこと	記述式	▼	資料を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（2四）



## 2 算数に関して

記号の説明：○全国平均よりも良かったもの ▼全国平均を下回ったもの

学習指導要領の内容	問題形式	全国比較	出題の趣旨（問題番号）
数と計算	短答式	○	加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすることができる。（3（3））
図形	選択式	○	台形の意味や性質について理解している。（2（1））
変化と関係	選択式	○	百分率で表された割合について理解している。（4（1））
データの活用	選択式	○	二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。（4（4））
図形	記述式	▼	高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。（2（4））

### Ⅲ 今後の取組

- 本校の結果と全国や県全体、市町村の結果との比較、課題のある設問の分析、正答数分布の分析など、様々なめんから調査結果を分析することにより、本校の課題を明らかにします。
- 分析結果を基に、これまでの取組を検証し、研修推進委員会を核に組織的・継続的に授業改善に取り組めます。
- 児童一人一人の結果を示した個人票や回答状況整理表（学校用）を活用し、個々の児童の学力の状況を把握し、日々の指導に生かします。
- 群馬県教育委員会作成の「全国学力・学習状況調査の問題に関する児童生徒向け解説動画」等を活用し、児童の学力向上及び授業改善を図ります。

### Ⅳ 質問紙調査について

#### 1 全国と比較して特徴の見られるもの

調査事項	質問項目	評価
基本的生活習慣	朝食を毎日食べていますか	○
	毎日、同じくらいの時間に寝ていますか	○
	毎日、同じくらいの時間に起きていますか	○
挑戦心 達成感 自己有用感	自分には、よいところがあると思いますか	○
	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	○
	将来の夢や目標を持っていますか	▼
	人が困っているときは、進んで助けていますか	○
	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	○
	学校に行くのは楽しいと思いますか	○
	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	▼

学習習慣 学習環境等	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	▼
	読書は好きですか	○
地域や社会に関わる状況	日本やあなたが住んでいる地域のことについて 害のкокの人にもっと知ってもらいたいと思いますか	○
ICTを活用した学習状況	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つ と思いますか	○
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取り組み	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	○
	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	○
	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	○
	授業で学んだことをほかの学習で生かしていますか	○

## 2 本校の傾向

上の表のとおり、全国と比較して大変良好でした。子供たちが5年間で培った自信を胸に、「理想の6年生」を体現している姿がうかんできました。2学期以降の学校行事や学年行事、日頃の学校生活における活躍が楽しみです。今後は、来年の中学校生活もイメージさせながら指導をしていきます。